

コロナ禍のいま、災害が起きたら?

新型コロナウイルスが流行している中で災害が発生したとき、今まで通りの避難方法では避難所が「3密(密閉・密集・密接)」の環境となり、感染のリスクが高まります。新しい生活様式に則った“新しい避難様式”を考えてみましょう。

災害発生時にLINEで
情報が届きます!
表紙①のQRをスキャン!

避難とは、「難」を「避」けること

避難所へ行くことだけが避難ではありません!

新型コロナウイルス感染予防策をとることで収容人数を減らさざるをえず、限りある避難所を本当に必要とされる方に使っていただくためにも、皆さまのご協力が必要となります。

淀川区避難所受入可能人数



自宅に損傷がなく安全が確保されている場合は

在宅避難

安全が確保されている人まで無理に避難所に行く必要はありません。まずは自宅での在宅避難を考えましょう。新型コロナウイルスの感染リスクが少なく、プライバシー等も確保されます。

自分の家は安全?

風水害時における自宅の災害リスクを「水害ハザードマップ」で確認し、いざという時にあなたがとるべき避難行動を考えておきましょう。

在宅避難で安全確保ができない状況であれば

迷わず避難してください!!

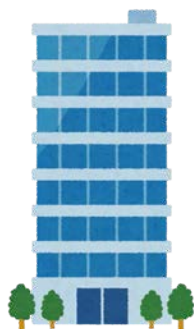
※災害時非常用持ち出し袋にマスク・体温計・消毒液も追加しておきましょう。

※避難所では体温チェックやマスク着用、咳エチケットの遵守にご協力をお願いします。

水害ハザードマップ
(淀川区)
表紙②のQRをスキャン!

どこに避難?

災害は在宅時・外出時を問わず突然やってきます。特に津波は安全な場所への素早い避難が命を守ります。避難所や津波避難ビルの位置を日頃から把握しておきましょう。



避難所は公的な避難所(小学校等)だけではありません。近くの親戚・知人宅への縁故避難も想定し、日頃から相談しておきましょう。

※新型コロナウイルス陽性者や濃厚接触者は指定医療機関や区指定避難所への避難となります。

外出時に災害発生!
一番近くの避難所は?
表紙③のQRをスキャン!



いざという時に備え日頃から準備しておきましょう!



●避難カードを作っておきましょう!

家族で災害時の行動について話し合っ、自分と家族の命を守るための避難行動や連絡先をまとめた避難カードを、みんなで作っておきましょう!

「わたしの避難カード」は
こちらからダウンロード!▶▶▶



●おいしく食料備蓄

災害時には、停電や断水が発生し、飲食料品や日用品の買い物が困難になります。

日常生活で消費しながら備蓄するローリングストック法などを用いながら、7日分の飲食料品・日用品を日頃から準備しておきましょう。

日頃から備えておくものはこちら▶▶▶

